

# 国際スキー技術検定規程

## 1. 目 的

この規程は、公益社団法人日本プロスキー教師協会（以下「協会」という）定款第1章第4条(1)項に基づきこれを定める。国際スキー技術検定は、国際スキー教師連盟（以下「I S I A」という）の技術検定である。

## 2. 検定要綱

スーパーゴールドメダル  
ゴールドメダル  
セミゴールドメダル  
シルバーメダル  
セミシルバーメダル  
ブロンズメダル  
セミブロンズメダル            の7種類とする。

### (1) 実 施

公認スキー学校が、会長より委嘱され、これを行う。ただし、スーパーゴールドメダル検定は協会または協会管理の下に実施する。

### (2) 検 定 員

会長から委嘱された国際スキー技術検定検定員の資格を持つアルペンスキー・ステージⅡ、ⅢまたはⅣの有資格者。ステージⅢはシルバーメダルまで、ステージⅡはブロンズメダルまでの検定が出来ることとする。但しスーパーゴールドメダルの検定員はイグザミネーターとする。

### (3) 検定申込

受検者は、氏名、年齢、性別、住所、既得メダル及び希望メダル種類等を所定の申込み用紙に記入の上、開催学校長宛に申し込む。ただし、スーパーゴールドメダル検定は協会宛に申し込む。

### (4) 検 定 料

スーパーゴールドは5,000円(消費税込)、その他は一律2,000円(消費税込)とし、検定申込時に納入する。

### (5) 合格者の手続

下記の認定料を納付しなければ有効とならない。

|             |                |
|-------------|----------------|
| スーパーゴールドメダル | 5,000 円 (消費税込) |
| ゴールドメダル     | 2,500 円 (消費税込) |
| セミゴールドメダル   | 〃              |
| シルバーメダル     | 2,000 円 (消費税込) |
| セミシルバーメダル   | 〃              |
| ブロンズメダル     | 1,500 円 (消費税込) |
| セミブロンズメダル   | 〃              |

(6) 結果の報告

検定を実施した協会、支部及び学校は、その結果を所定の報告書に記入の上、5月末日までに担当部に報告する。また、担当部長は報告を集計し、所定の報告書に記入の上、6月末日までに会長に報告する。

3. 検定基準

(1) 検定種類と種目

| 種 類  |      | スーパ<br>ー<br>ゴ<br>ー<br>ル<br>ド | ゴ<br>ー<br>ル<br>ド | セ<br>ミ<br>ゴ<br>ー<br>ル<br>ド | シ<br>ル<br>バ<br>ー | セ<br>ミ<br>シ<br>ル<br>バ<br>ー | ブ<br>ロ<br>ン<br>ズ | セ<br>ミ<br>ブ<br>ロ<br>ン<br>ズ | 備 考                                       |
|--|------|------------------------------|------------------|----------------------------|------------------|----------------------------|------------------|----------------------------|---|
| 種 目 等  |      |                              |                  |                            |                  |                            |                  |                            |   |
| ブルークボーゲン   |      |                              |                  |                            |                  |                            |                  | ○                          | *ブロンズはいずれかの種目を選ぶ                          |
| シュテムターン  |      |                              |                  | ○                          | ○                | ○                          | 選択               |                            |   |
| 基礎パラレルターン  |      |                              |                  |                            |                  | ○                          |                  |                            |   |
| パラレルターン・ロング                                      | ○    | ○                            | ○                | ○                          | ○                |                            |                  |                            |   |
| パラレルターン・ショート                                     | ○    | ○                            | ○                | ○                          |                  |                            |                  |                            |   |
| 基礎パラレルターン・ショート                                   |      |                              |                  |                            | ○                |                            |                  |                            |   |
| ウェーデルン   | ○    |                              |                  |                            |                  |                            |                  |                            |   |
| 踏み換えターン  | ○    | ○                            | ○                |                            |                  |                            |                  |                            |   |
| 総合滑降<br>〔パラレルターン・ロング<br>パラレルターン・ショート<br>踏み換えターン〕 | ○    | ○                            | ○                |                            |                  |                            |                  |                            |   |
| 合格点<br>(100点満点として)<br>(スーパードールドは200点満点として)       |      | 160点以上                       | 70点以上            | 60点以上                      | 70点以上            | 60点以上                      | 70点以上            | 60点以上                      | *スーパードールド、は2名の合計点とする。                     |
| 検定員  | 資 格  | イグザ<br>ミナー                   | ステージIV           |                            | ステージIII・IV       |                            | ステージII・III・IV    |                            |   |
|  | 人 数  | 2名                           | 1名以上             |                            |                  |                            |                  |                            |   |
| 滑降回数   |      | 各1回                          |                  |                            |                  | 2回                         |                  |                            |   |
| 斜面の条件  | 幅    | 30m以上                        |                  |                            |                  |                            |                  |                            | *スーパードールド、ゴールド、セミゴールドは新雪もしくは悪雪(コブを含む)で行う。 |
|  | 長さ   | 150~200m                     |                  |                            | 100m             |                            |                  |                            |   |
|  | 斜度   | 25~30度の急斜面                   | 20~30度の急斜面       |                            | 10~20度の中斜面       |                            | 4~10度の緩斜面        |                            |   |
|  | 雪の状況 | 新雪、悪雪もしくはコブ                  |                  |                            | ナチュラルバーン         |                            | 整地               |                            |   |

(2) 採点方法

イ. スーパーゴールドメダルの検定は5種目をそれぞれ200点満点とし、160点以上を合格点(2名の合計点)とし、滑降は1回とする。

ロ. ゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

ハ. セミゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

ニ. シルバーメダルの検定は、3種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

ホ. セミシルバーメダルの検定は、3種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

ヘ. ブロンズメダルの検定は、受検者がシュテムターンもしくは基礎パラレルターンのいずれかを選び、2回滑ることができ、2回のうち1回が70点以上であれば合格とする。

ト. セミブロンズメダルの検定は、2回滑ることができ、2回のうち1回が60点以上であれば合格とする。

### (3) 実施

イ. 検定は、申込み種類に対してのみ行う。

ロ. 各メダル検定実施に際しては、1名以上の正会員の前走者を用意し、各種目ごとに前走を行うものとする。スーパーゴールドメダルはステージIVの有資格者が行う。

## 4. 実施要綱

### (1) スーパーゴールドメダル検定

#### イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ150～200m、斜度25～30度の急斜面

雪の状況 新雪、悪雪もしくはコブを含む斜面。

#### ロ. 検定種目

パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート、ウェーデルン、踏み換えターン、総合滑降（パラレルターン・ロング&ショート、踏み換えターン）を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

### (2) ゴールドメダル・セミゴールドメダル検定

#### イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ150～200m、斜度20～30度の急斜面

雪の状況 新雪、悪雪もしくはコブを含む斜面。

#### ロ. 検定種目

パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート、踏み換えターン、総合滑降（パラレルターン・ロング&ショート、踏み換えターン）を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

### (3) シルバーメダル・セミシルバーメダル検定

#### イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ100m、斜度10～20度の中斜面

雪の状況 ナチュラルバーン

#### ロ. 検定種目

シルバーメダルは、シュテムターン、パラレルターン・ロング、パラレルターン・ショート  
を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

セミシルバーメダルは、シュテムターン、パラレルターン・ロング、基礎パラレルターン・  
ショート  
を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(4) ブロンズメダル・セミブロンズメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、  
長さ100 m、斜度4～10度の緩斜面  
雪の状況 整地

ロ. 検定種目

ブロンズメダルは、シュテムターンもしくは基礎パラレルターンのいずれかを選んで  
2回滑ることができる。

セミブロンズメダルは、プルークボーゲンで1回または2回滑る。

5. 採点基準

(1) スーパーゴールドメダル検定

○パラレルターン・ロング

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。
- ヘ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。

○パラレルターン・ショート

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. 積極的なスキー操作を行っている。

○ウェーデルン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. 積極的なスキー操作を行っている。

○踏み換えターン

- イ. 踏み換え動作が明確である。
- ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。
- ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。

○総合滑降

- イ. 3つのターン種目を使っている。(パラレルターン・ロング/ショート・踏み換えターン)
- ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。

(2) ゴールドメダル・セミゴールドメダル検定

○パラレルターン・ロング

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○パラレルターン・ショート

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. 積極的なスキー操作を行っている。

○踏み換えターン

- イ. 踏み換え動作が明確である。
- ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。
- ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。

○総合滑降

- イ. 3つのターン種目を使っている。(パラレルターン・ロング/ショート・踏み換えターン)
- ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。

(3) シルバーメダル・セミシルバーメダル検定

○シュテムターン (山開きもしくは両開きシュテムターン・開脚で行う)

- イ. 開きだし動作が明確である。
- ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。
- ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○パラレルターン・ロング

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○基礎パラレルターン・ショート

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. スピードのコントロールができています。

○パラレルターン・ショート

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ニ. スピードのコントロールができています。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。

(4) ブロンズメダル・セミブロンズメダル検定

○プルークボーゲン

- イ. 適度なプルークを保っている。
- ロ. 弧の大きさが条件にあっている。
- ハ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○シュテムターン

- イ. 開きだし動作が明確である。
- ロ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ハ. ターン弧が条件にあっている。
- ニ. スピードのコントロールができています。

○基礎パラレルターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

附則 この規程は、公益社団法人日本職業スキー教師協会の設立登記のあった日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成24年10月17日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成28年 3月24日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成29年10月 1日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成30年12月 1日から施行する。